

| | |
|-------------|--|
| 2. 事業の概要と成果 | |
| (1) 上位目標 | 家事使用人として働く少女たちが自分自身を尊重し、成長していきけるようになるための活動が実施されることで、家事使用人として働く少女が減少する。 |
| (2) 事業内容 | <p>チッタゴン市内の 2 ヲ所 (バクリア、メヘディバーク) に設置した、家事使用人として働く少女たちを支援するためのセンターの運営を継続。以下の各活動を実施した。</p> <p>インフォーマル教育 各センター 50 人ずつ、計 100 人の少女が基礎的な読み書きや計算を学ぶことができた。このうち 80 人はベンガル語と英語の両方で自分の名前と住所を書くことができるようになり、ベンガル語の読み物や簡単な英語で書かれたものを読めるようになった。</p> <p>医療支援 2 センター合計で 98 人の少女が応急手当の方法について勉強するセッションを受講。絆創膏の使い方や火傷 (やけど) への対応など、簡単な対処方法を学んだ。</p> <p>職業訓練 2 センター合計で 34 人の少女がアイロン研修を受け、コットンの布地、特にサリーの扱い方を学ぶことができた。また計 33 人の少女が簡単な縫製の研修に参加。2011 年 12 月下旬から始め、週に 2 回のペースで継続した。</p> <p>地域住民等への啓蒙活動 バクリア地区で 154 回、メヘディバーク地区で 263 回の世帯訪問を実施した。使用人として働く少女の有無の確認をし、いる場合には活動への協力を求めると同時に少女をセンターに来られるよう働きかけを行った。必要に応じて同じ世帯への訪問を繰り返すなど、きめ細かな対応をした結果、計 48 世帯が新たに少女たちをセンターへ通わせるようになった。また、少女の保護者と雇用主を集めての集会や、子どもの権利について学ぶワークショップも行い、少女たちの生活環境改善について意識してもらうよう努めた。</p> <p>調査活動および中長期計画の立案 チッタゴン市内および近郊の農村部において、個人インタビューやグループディスカッションの形で計 546 人 (家事使用人として働く少女、その保護者、雇用主、地域住民等) を対象にした調査を実施。今後の中長期計画の立案に向けた分析作業を継続した。</p> |

| | |
|-------------|--|
| | <p>事業担当者、専門家による現地モニタリング訪問</p> <p>藤崎文子：2012年2月（担当者モニタリング）</p> |
| (3) 達成された効果 | <p>2つのセンター運営を予定通り継続し、当初に想定していた裨益者数（家事使用人として働く少女）もすでに達成することができた。センター周辺の世帯への個別訪問を地道に繰り返してきたこともあり、本事業へ理解を示す住民が徐々に増えてきた。自分の家で働かせている少女を、センターへ通わせるようにする雇用主が増加してきていることから、そうした傾向がみてとれる。</p> <p>【事業当初に想定した裨益者数】 家事使用人として働く少女 100名 少女たちの雇い主とその家族 約400名 少女たち自身の家族 約400名 少女たちが働く地域の住民 約2,000名</p> <p>【事業当初に想定した期待される効果】 インフォーマル教育（読み書き、計算、保健衛生教育） 職業訓練（アイロンかけ、刺しゅう、料理）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く少女たちが新しい技術や知識を身につけた結果、仕事が効率化し、生活環境ならびに雇い主との関係が改善される ・簡単な読み書きや計算ができるようになる（20人） ・センターに通う少女の1/3以上が、センターに通う前に比べて病気になる頻度が減ったと感じる ・センターに通う少女の1/3以上が、新しく獲得したスキルによって給与が増加する、または追加的な収入を得られるようになる <p>啓発活動 雇用主が少女たちに対する認識を改めることで、彼女らに対する暴力および不当な扱いが減る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターに来る少女たちの半数以上が、雇用主の態度が良いほうに変化したと感じる ・活動がメディアに取り上げられる（10回） ・ワークショップ等を通じてセンターの存在を知った子どもたちが新たにセンターに通い始める（20人） |
| (4) 今後の見通し | <p>引き続き2つのセンター運営を継続するとともに、地域住民とのコミュニケーションをさらに密にし、働く少女のおかれている状況への理解が深まるようにする。また、日本から事業担当者、専門家を集中的に派遣し、これまでに実施した調査結果を精査しつつ、今後の中長期的な課題解決に向けた対策の検討を進めていく。</p> |